

サイト信頼性エンジニアリングが 役立つ5つの方法

貴重な IT リソースは、基盤のインフラストラクチャの管理ではなく、新しいアプリケーションや機能のイノベーションに集中させるべきです。Red Hat® SRE (サイト信頼性エンジニアリング) は、インフラストラクチャおよびアプリケーションサポートをオフロードして、インフラストラクチャのすべてのメンテナンス、運営、管理を提供することで、組織がコアコンピタンスに集中できるように支援します。

1 インフラストラクチャの エキスパート

Red Hat SRE はインフラストラクチャ管理における業界エキスパートです。この専門知識は、Red Hat OpenShift® クラスタの全製品群を広範にわたって構築、インストール、アップグレード、管理、メンテナンスし、生じた問題を解決してきた何年もの経験に基づいています。Red Hat SRE はコンテナベースのインフラストラクチャのエキスパートで、クラスタ、Pod、アプリケーションサービスを含む、数百、場合によっては数千もの環境を処理しています。SRE はコードも知っているのも、安定性、セキュリティ、パフォーマンスを実現するために構成を最適化できます。

フルスタック環境を運用するためには、知識が豊富で熟練したエキスパートのチームが必要です。Red Hat SRE はクラスタの正常性を監視してダウンタイムがないか確認し、パフォーマンスの問題をトラブルシューティングし、バグを突き止め、アップグレードやアップデートを管理し、セキュリティパッチをデプロイし、環境の最新情報を常時通知します。また、自社で行った場合には必要となるコスト、学習に要する時間、人的リソースに対する継続的な負荷を回避できます。

2 テクノロジーに関する 戦略的な関係を維持

Red Hat SRE は常に戦略的な関係を結び、Red Hat パートナー、オープンソース・コミュニティ、さらには Amazon Web Service (AWS)、Google Cloud、マイクロソフトなどの主要なクラウドプロバイダーとも連携しています。このような関係により、SRE はお客様の環境に関する独自の詳細な知識を得られます。

クラウドプロバイダーとの密接な連携は、クラウド実装においてはとりわけ有利な点です。SRE はクラウドサービスに関して身に付けた貴重な情報を積極的に適用して、リスクを削減し、生産性を向上できます。

このメリットは、各クラウド環境に常時触れてきた経験があってこそ得られたもので、個々の組織やハイパースケーラーでは提供できないものです。

3 SLA の責任の所持

Red Hat SRE の具体的なメリットには、クラウドサービスの SLA (サービスレベル契約) の責任を所持していることがあります。つまり、この大きな責任をお客様が管理する必要がなくなるのです。お客様のチームが SLA の責任を持っている場合、この作業だけで IT 部門の全集中力を奪ってしまい、他の重要な責務を十分に果たせなくなります。しかし、Red Hat SRE ならプロアクティブな監視とサポートによって 99.95% の SLA が保証され、信頼性と安定性に優れたアプリケーション・プラットフォームも得られます。

Red Hat Cloud Services SRE チームは、インフラストラクチャが常に利用でき、アプリケーション提供を迅速に行い、市場に短期で投入できるようにします。

4 すべてのアップデートを担当

アップデートとパッチの適用は、インフラストラクチャ管理の中でも特に面倒で時間がかかるタスクです。バージョン更新、セキュリティパッチ、ホットフィックスのいずれであっても、Red Hat SRE はすべてのアップデートを効率的でシンプルな方法でプロアクティブに実行し、お客様がそれに気づくことはありません。

お客様の IT 運用 (Ops) チームは、この途切れることのない面倒なタスクを回避できるというメリットを受けられます。一方で開発チームには、インフラストラクチャが常に稼働しているとわかっているので、アプリケーションの速度を向上させ、イノベーションに集中できるというメリットがあります。

5 チームの一員として機能

Red Hat SRE はお客様のチームの一員となり、デメリットなしでお客様のスタッフとして必要な信頼をお届けします。Red Hat SRE はお客様の目標達成に取り組み、お客様の専任として年中無休で対応します。また、動的なクラウド環境におけるアプリケーション・

プラットフォームの管理に必要な高レベルのスキルを有するプロフェッショナルの採用、面談、雇用、トレーニング、管理、維持という、時間がかかりがちで困難で手がかかる管理業務も肩代わりします。

自社でこのような人材を採用しようとする、現在の求人市場でこの職位に対する適切な経歴を持つ適切な人材を見つけなくてはならず、極めて困難ですが、経験を積んだ Red Hat SRE は、お客様が必要とするサポートを提供でき、お客様が手を煩わすことはありません。

さらに詳しく

「Red Hat OpenShift クラウドサービスについての Total Economic Impact™」の調査をお読みにになり、Red Hat OpenShift クラウドサービスを利用することで企業が実現できる投資対効果 (ROI) をご確認ください。

関連情報

「クラウドネイティブ開発向けのマネージドサービス」をお読みにになり、Red Hat Cloud Services がクラウドネイティブ・アプリケーションへの移行に役立つ方法の理解にお役立てください。



Red Hat について

Red Hat は、受賞歴のあるサポート、トレーニング、コンサルティングサービスを通じて、組織の環境全体の標準化、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、複雑な環境の統合、自動化、保護、および管理を支援します。

fb.com/RedHatJapan
twitter.com/RedHatJapan
in linkedin.com/company/red-hat

アジア太平洋
+65 6490 4200
apac@redhat.com

オーストラリア
1800 733 428

インド
+91 22 3987 8888

インドネシア
001 803 440 224

日本
0120 266 086
03 5798 8510

韓国
080 708 0880

マレーシア
1800 812 678

ニュージーランド
0800 450 503

シンガポール
800 448 1430

中国
800 810 2100

香港
800 901 222

台湾
0800 666 052